



今井あさと

みんなが愛着もてる街づくり

ほんとうに働く市議会をつくりたい

●全国で約6割の自治体が議会基本条例を導入済み

議会基本条例とは、開かれた議会をつくり、地方議会と地域住民の結びつきを強めるための条例。2006年に北海道の栗山町議会で制定されたのを皮切りに全国に波及、この20年間で全国約6割の自治体が導入にいたる

その主な内容は議会と住民との関係強化（議

会報告会・住民との意見交換会・審議への住民参加・夜間や土日議会・参考人招致・公聴会等）、政策形成機能強化（通年議会・議員間討論・首長の反問権・外部専門家の活用・事務局体制強化等）、災害対応や危機管理強化などをはかる施策を自治体ごとに具体化

今年は議会基本条例20周年。ぜひ志木市でも導入して議会改革を進めましょう！



●志木市議会は同じ行政視察を8回もやっても結論棚上げ

議会基本条例についてはかつて志木市議会でも導入を検討したものの、2014年に議会基本条例と通年議会については「継続協議」としたまま10年以上経った今でも結論をださないまま事実上の棚上げ状態

一方でこれまでに議会基本条例を目的にした行政視察をなんと通算8回もくり返している。しかも議会基本条例は近隣の富士見市・和光市・所沢市・さいたま市・三芳町・ふじみ野市・戸田市などでも導入済みなのにわざわざ税金で旅費と宿泊費を使って遠方まで行っている

議員の行政視察旅行には賛否両論。議員が見

聞を広めることは市政向上に役立つとする賛成論と無駄に税金を使う物見遊山だとする反対論。はたして隣街で済む視察をわざわざ遠方まで行くこと、しかも何回行っても結論先送り実践に結びつかない視察に市民の理解は得られるだろうか？

■「議会基本条例」目的の行政視察

| | |
|----------|------------|
| 2011年1月 | 静岡県島田市議会 |
| 2011年10月 | 長野県小諸市議会 |
| 2015年1月 | 愛知県北名古屋市議会 |
| 2016年1月 | 京都府亀岡市議会 |
| 2017年2月 | 滋賀県大津市議会 |
| 2018年1月 | 愛知県一宮市議会 |
| 2024年11月 | 滋賀県長浜市議会 |
| 2025年10月 | 愛知県東海市議会 |

志木市議会議員のみなさんの働きぶり

議員たちの議会活動最新データ。質問回数一桁とか一般質問時間が短いなど、選挙の時にみせている「やる気」と「実際」に大きな隔たりがある方はいないだろうか？常任委員会にも注目したい。本会議の一般質問は自分で質問を用意できるが、常任委員会は主に市側提出の議案や予算の審議なので、事前に議案や予算書を読み込んでいないと深い質問はできない。つまり

きちんと勉強して出席しているか否かが質問回数に現れる。1位とそれ以下の大きな落差は議員の勉強ぶりの反映か？

| ●本会議質問回数 | | ●一般質問時間 | | ●常任委員会質問回数 | |
|----------|------|---------|---------|------------|------|
| 氏名 | 平均 | 氏名 | 平均 | 氏名 | 平均 |
| 上野琢磨 | 34.0 | 中村智紀 | 1:01:57 | 中村智紀 | 28.1 |
| 中村智紀 | 23.0 | 河野芳徳 | 58:47 | 河野芳徳 | 14.4 |
| 古谷孝 | 18.0 | 天田いづみ | 57:01 | 田畑寛治 | 11.9 |
| 天田いづみ | 15.7 | 上野琢磨 | 56:16 | 高山優太 | 11.7 |
| 河野芳徳 | 12.3 | 田畑寛治 | 53:11 | 古谷孝 | 10.9 |
| 高山優太 | 11.4 | 高山優太 | 53:10 | 安藤圭介 | 9.7 |
| 岡島貴弘 | 8.3 | 古谷孝 | 48:43 | 鈴木潔 | 9.4 |
| 阿部竜一 | 7.7 | 岡島貴弘 | 46:30 | 岡島貴弘 | 8.0 |
| 田畑寛治 | 6.4 | 安藤圭介 | 40:30 | 上野琢磨 | 7.9 |
| 吉澤富美夫 | 6.1 | 阿部竜一 | 39:15 | 小池真由美 | 6.9 |
| 安藤圭介 | 5.6 | 吉澤富美夫 | 39:10 | 吉澤富美夫 | 4.9 |
| 小池真由美 | 4.9 | 小池真由美 | 31:44 | 今村弘志 | 4.3 |
| 鈴木潔 | 3.0 | 鈴木潔 | 18:57 | 天田いづみ | 委員長 |
| 今村弘志 | 議長 | 今村弘志 | 議長 | 阿部竜一 | 委員長 |

より詳しいデータは私のブログ「志木の一市民」をご覧ください



悲報！議会改革度ランキングまた圏外

議会改革度ランキング

全国1788の地方自治体（都道府県市区町村）の議会改革度を調査した300位までのランキング。早稲田大学デモクラシー創造研究所（旧マニフェスト研究所）が16年続けている。志木市議会は1度もランクインしたことがなかったが、最近発表された2025年のランキングでもまた圏外。16年連続の万年圏外となった。評価観点は政策力の強化・主権者の参画・議会機能の強化の3つ。万年圏外とは他の自治体と比べて志木市議会にはこれらのどの観点でも見るべき改革が行われていないと評価されているということ

「地方議会なんてどこも同じ」は間違い

埼玉でも県内64自治体（県市町村）中3割以上の22自治体が過去10年以内に1回以上ランクイン（右表）。悲しいかな志木市ではなかなかお目にかかれないが、実は埼玉にも議会改革に熱心な地方議員は少なくない

ランキングの意味

2000年の「地方分権一括法」施行以後、従来の機関委任事務は全廃され、地方自治体の自主性・自立性は大きく拡大。とはいえまだまだ予算や権限の制約があることも事実。「地方には予算や権限の制約があるから議会改革など無駄」と考えるのか「そういう制約の中で少しでも市政を前に進めるためには議会改革が必要」と考えるのか？後者なら議員の仕事と責任が増す。議会改革度ランキングはその街に「ほんとうに働く気のある議員」がどれだけいるかのバロメーターであり、このメーターをあげられるかどうかは有権者の選挙での選択次第

過去10年間の埼玉県内自治体の議会改革度ランキング

| 自治体名 | 最高ランク | ランクイン回数 |
|-------|--------------|---------|
| 所沢市 | 3位 (2024年) | 10 |
| 戸田市 | 29位 (2023年) | 7 |
| 三芳町 | 42位 (2019年) | 7 |
| ふじみ野市 | 46位 (2025年) | 6 |
| 嵐山町 | 54位 (2017年) | 7 |
| 富士見市 | 70位 (2020年) | 7 |
| 和光市 | 106位 (2016年) | 6 |
| 埼玉県 | 110位 (2024年) | 8 |
| 秩父市 | 128位 (2016年) | 4 |
| 鶴ヶ島市 | 143位 (2016年) | 7 |
| 北本市 | 151位 (2023年) | 5 |
| 狭山市 | 166位 (2019年) | 1 |
| さいたま市 | 179位 (2024年) | 4 |
| 加須市 | 211位 (2022年) | 2 |
| 上尾市 | 217位 (2023年) | 3 |
| 朝霞市 | 246位 (2024年) | 1 |
| 杉戸町 | 263位 (2025年) | 1 |
| 東松山市 | 265位 (2016年) | 3 |
| 飯能市 | 270位 (2020年) | 1 |
| 草加市 | 271位 (2025年) | 2 |
| 久喜市 | 278位 (2020年) | 1 |
| 寄居町 | 298位 (2019年) | 1 |



市民本位の議会改革を進めればランキングはついてきます。まずは議会基本条例をぜひ！

来年は県議選、あの条例の悪夢再び？

来年は埼玉県議選予定の年。2023年に自民党埼玉県議団が出した「埼玉県虐待禁止条例」改正案は子どもだけの留守番・外出をなんでも虐待扱いしたうえ県民に通報義務を課すということでもない内容で、埼玉の恥を全国にさらして

撤回の醜態。来年の県議選で自民党埼玉県議団が勝てば形をかえてあの条例案が復活する悪夢も？また志木市選出現職県議はその自民党公認で無投票当選。来年も無投票選挙になるのはなんとか避けたいものだが...



今イイ志木をつくりたい！

今井あさと

まもろう平和憲法

ブログ



2026年5月 vol. 6

埼玉県志木市本町2-9-48

080-3099-2862

imai.asato@shikilove.net

X(Twitter): @imai_asato

YouTube



無所属

愚直な62歳

<https://shikilove.net>